

## ○国会に目途。引き続き課題満載

参議院での総理大臣「問責決議」で、国会が止まっ  
てしまいました。本来は、福田首相が衆議院を解散し  
て総選挙で国民の審判を受ける。本来ならば、これ  
が、今の民意に沿った決着です。参議院の決議は法  
的拘束力がないから解散しない、と言うのは間違っ  
ています。しかしマスコミの論評は「今解散すれば自  
民党が負けるから、当分は解散しないのだろう。」と、福  
田首相の本音を解説するだけに終わっています。マ  
スコミが民意をつかんで「ここで、解散するべきだ。」  
と、なぜ強く言い出さないのか、不思議です。

### ◆ブッシュのネオコンとの戦い

この間、私は、次の戦いへの弾込めをすることにしま  
した。一つは、先週、EUの議会との定期協議でヨー  
ロッパに行った機会を利用して、投機資金(ヘッジファン  
ド)対策のネットワークを作る話が成立したこと。投機  
資金が、油や、穀物、鉄などの商品価額を極端な形  
で引き上げ、実体経済を混乱させるところに来てい  
る。欧州連合の中道左派、アメリカの民主党とそれに  
日本の民主党が協力体制を作って、これをコントロール  
するための政策提言をしようという準備ができました。  
アメリカの共和党ネオコンとの戦いです。欧州の  
パートナーは、中道左派のリーダーで、元のデンマ  
ーク首相のラスムーセンです。23日に、民主党からも私  
の代理を送って、具体的な政策のとりまとめをする  
ことになっています。

### ◆民主党政策のまとめ

国内では、民主党マニフェストの準備に入りました。  
私たちは、自民党政権を批判して、とんでもない税金  
の無駄遣いや政策の間違いを糾してきたが、じゃあ、  
民主党が政権をとったら、具体的に何をするのか。こ  
の国民の思いにしっかり応えていこうと言うことです。  
民主党の医療保険制度や年金一元化の具体的な組  
み立て。食料と農業政策、環境とエネルギー、教育や  
科学技術の振興策、少子化と子育てなど、具体的に

詰めてみよう。その上で、提言を実現するためにどれ  
だけの財源が必要かを出す。財源を確保するため  
には、まず、特別会計の全廃で天下り法人などを廃止  
することで無駄を省き、補助金を全廃して交付金とし  
て地方に渡すことで無駄を省き、租税特別措置の見  
直しなど税額控除や補助金が本当に効き目があるか  
どうか、その機能を見直すことで無駄を省いたときに  
どれくらいの財源が捻出できるか確かめる。それで  
も、政策実現に足りない分は、消費税、タバコ税、環  
境税など、課題となっている税の組み立てと社会保  
険制度の見直しで、国民に対して、その負担に理解  
が得られる原案を作ろうと、プロジェクトを組みまし  
た。

### ◆秋葉原事件、自殺大国などへの緊急対応

さらに、3つ目は、生活不安とストレスから、追い詰め  
られていく人々。社会の枠組みからはずれて、一旦  
落ち込んでしまった社会の割れ目から二度と這い上  
がることができず、孤独と失望感の中で生きている  
人々に、職場や地域社会の制度改革を通じて政治が  
希望の手を差し伸べることだと思います。具体的  
には、一日単位でしか雇用保障のない日雇い派遣の廃  
止。同時に、派遣やパートタイマーは、一定期間を経  
た後に本人が望めば、確実に正規社員となれる道筋  
を作る。下請け関連の法案をさらに見直して、親会  
社からの一方的な合理化と値下げ要求などに、平等な  
交渉が可能となる制度作り。多重債務や倒産にいた  
った個人に、再チャレンジが可能な枠組み整理。従来  
の自治会制度などの地域コミュニティだけでなく、人  
間関係や組織の機能に基づくコミュニティの法的枠組  
みなどきめの細かい対応が必要だと思っています。

## ○選挙体制さらに緊迫

地元は、選挙態勢です。相手に、若い新人が出てき  
たので、私も、緊張感を持って原点に戻り、精一杯の  
選挙活動をしていきます。「よっしゃ、正春、ここで勝  
負せいや。」と、言ってもらえるように、頑張りますの  
で、本当に、よろしく願います。